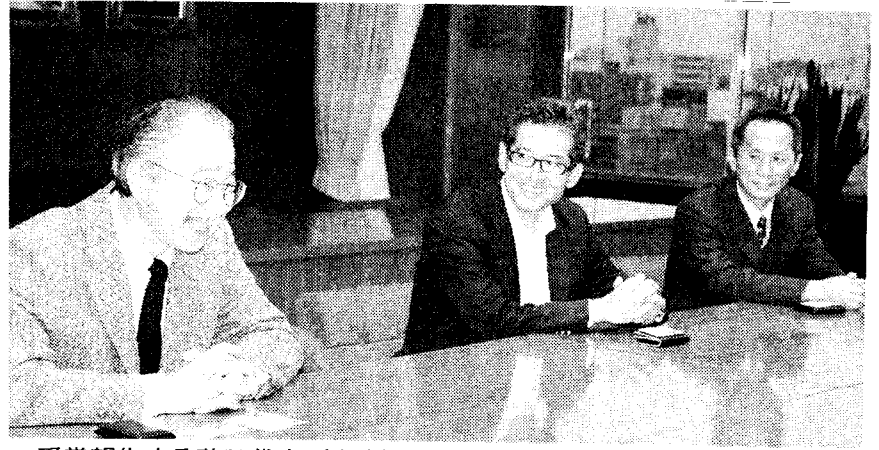




受賞報告する藤田代表（中央）と、グリーン購入ネットワークの中原秀樹会長（左端）

「グリーン購入大賞」受賞

札幌の2法人が表敬

札幌市役所

環境へ配慮した活動 同賞は、グリーン購入に積極的に取り組む企業を表彰する「グリーン購入大賞」を道内で九八年に創設。この日初めて受けた、NPOは中原会長も同席しコンベンション札幌ネッ

ットワークの藤田靖代 表と、札幌ドームの瀬戸武社長が10日、受賞報告のため市役所を表敬訪問した。

ど、約百二十社が加入している。多くの人を集めるコンベンション（大型会議）で環境に配慮し、パンフレットや展示パネルにリサイクル品を使用を取り組みを進めているほか、植林や間伐による、カーボンオフセット事業も展開。今後、全国に活動の広がりが期待できると評価された。

藤田代表は「受賞を機に、環境配慮型のコ

（本庄彩芳）

2008.10.11 (土) 朝日新聞朝刊

グリーン購入大賞に2団体

「札幌ドーム」「コンベンション札幌ネット」

環境に負荷をかけない物品の購入や環境活動に積極的な全国の団体、企業を表彰する「第10回グリーン購入大賞」に、札幌ドーム、NPO法人コンベンション札幌ネットワーク（いずれも札幌市）が大賞を受賞した。大賞には6団体が選ばれているが、同一市内の2団体が受賞するのは初めてという。

日ハム選手、環境広報サミットで植林・間伐

ークは、環境への負荷の少ない観光を提言し、洞爺湖サミットで取り組んだ植林や間伐などカーボンオフセット事業も評価された。

グリーン購入ネットワーク会長の中原秀樹・武蔵工大教授、受賞者の札幌ドームの瀬戸武社長、コンベンション札幌ネットワークの藤田靖代表幹事らが10日、札幌市役所を訪れ、中田博幸副市長に受賞を報告した。中原教授は「2団体の同時受賞は素晴らしい。札幌は環境への取り組みで全国のランドマークになってほしい」と語った。